

第18回山陰文化圏医療情報技術研究会

電子カルテ紙運用での ヒト：モノ：情報の流れを体感しよう！

「情報の断絶」というシステム不全を可視化する
アナログ運用のボトルネックを抽出し現場感覚として体験。



開催日：令和8年8月1日（土曜日）

受付：13:00～13:30

会場：米子医療センター

米子医療携センター1階くずもホール

（駐車料金について参加者は全場内で無料とする手続きが可能です）

アクセスマップ

山陰文化圏



<https://sacs-mita-18.peatix.com>

参加費：2,000円（Peatixにて事前決済）

参加申し込み方法：山陰文化圏医療情報技術研究会 HP より受付

A サイバーセキュリティ対策：個人から社長まで 13:30-14:35

座長：寺本 圭（鳥取大学医学部附属病院）

講演① AI 利用し作成した病院勤務者の日常における情報利用の注意点
（米子東病院 太田原 顕）

講演② 医療機関に於けるランサムウェア被害の原因と今すぐ取るべき対策
（モト・コンサルティング株式会社 西村 元宏）

休憩 10 分間

B グループワーク 紙運用業務のフロー図を作ってみよう 14:45-17:00

チューター：太田原 顕、サポーター：角田・川村・亀田

時系列事象関連図作成、KPT分析

※グループ参加者の定員は48名（8チーム）で参加者は抽選といたします。参加に漏れた方はオブザーバー参加となりますが、各チームの見学は自由で、配布資料は郵送配布し、持ち帰り可能とします



懇親会 魚鮮水産 18時半から 定員30名まで

<https://uosensuisan.com/yonago-ekimae/#carousel3>

会費 5000円（Peatix 事前決済のみ 締め切り7月25日正午厳守）

主催 山陰文化圏医療情報技術研究会

後援 日本医療情報学会 中四国支部（医療情報技師ポイント3ポイント取得）